

平成 30 年第 2 回当別町議会定例会

(日程 6月19日～6月25日) 傍聴人数 35名

【専決処分】

■平成 29 年度当別町一般会計補正予算 (第 6 号)

補正額 7,761 万円 (増)

平成 29 年度総額 98 億 1,354 万円

《主な補正内容》

○減債基金積立金 7,761 万円

▶全会一致により承認

■当別町税条例等の一部を改正する条例

▶全会一致により承認

■当別町都市計画税条例の一部を改正する条例

▶全会一致により承認

■当別町都市計画審議会条例の一部を改正する条例

▶全会一致により承認

■当別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

▶全会一致により承認

【平成 30 年度補正予算】

■一般会計補正予算 (第 1 号) ※4 頁に質疑掲載

補正額 7,636 万円 (増)

平成 30 年度総額 93 億 2,541 万円

《主な補正内容》

○森林作業道水田の沢線開設工事 5,000 万円 (増)

【請願・陳情】

件名	提出者	付託先 付託時期	結果
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	札幌地区労働組合総連合 議長 赤坂 正信	産業厚生常任委員会 平成 30 年第 2 回 (6 月)	継続審査
財源を含めた国内農業対策と新規加入条件が不明のままの TPP 11 の国会承認はしないことを求める陳情書	当別町農民同盟 委員長 堀 梅治 他 4 団体	産業厚生常任委員会 平成 30 年第 2 回 (6 月)	継続審査
当別町の医療体制維持・拡充を求める意見書の採択を求める陳情書	当別町農民同盟 委員長 堀 梅治 他 4 団体	産業厚生常任委員会 平成 30 年第 1 回 (3 月)	全会一致 趣旨採択
当別町の医療体制維持を求める請願書	当別町の医療体制維持・拡充を 求める住民の会 共同代表 小寺 和昭 他 2 名	産業厚生常任委員会 平成 30 年第 1 回 (3 月)	全会一致 趣旨採択
地方創成 都市再開発事業による「コンパクトシティ まちづくり」	荒田 譲	公共施設特別委員会 平成 29 年第 5 回 (12 月)	継続審査

○中央十九線防雪柵設置工事 2,500 万円

○道路照明施設更新工事 1,000 万円

○防災・交流施設等整備実施設計業務委託

※ (仮称) スウェーデン館関係含む 308 万円

▶全会一致により可決

【条例】

■当別町企業立地促進条例の一部を改正する条例

▶全会一致により可決

■当別町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

▶全会一致により可決

【人事案件】

■監査委員の選任 (米口 稔 氏) について

▶全会一致により同意

【契約】

■除雪ドーザ購入契約について

▶全会一致により可決

【その他】

■平成 29 年度当別町一般会計繰越明許費繰越計算書について

▶全会一致により承認

稲村議員 在職 15 年の表彰

～北海道町村議会議長会表彰～

稲村議員が、15年にわたり議会制度の高揚と地域の振興及び住民福祉の向上に尽くされ、地方自治の発展に寄与された功績が認められ、北海道町村議会議長会から表彰されました。



後藤議長 (右) から伝達を受ける稲村議員 (左)

町民との懇談で多くの意見

議会改革の一環として、より開かれた議会を目指し、議会報告会を開催しました。

今回は、「町内会役員及び一般町民」を対象とし、議会報告の後、「当別町のまちづくりに関するフリートーク」と題し懇談を行い、参加者の方から多くの意見や要望などをいただきました。

ゆとろ会場

開催日時：4月23日(月) 午後7時～
 参加人数：24名
 出席議員：島田副議長、稲村議運委員長、
 高谷議員、岡野議員、
 古谷議員、秋場議員



ゆとろ会場の様子

西当別コミュニティセンター会場

開催日時：4月24日(火) 午後7時～
 参加人数：27名
 出席議員：山崎議運副委員長、石川議員、
 山田議員、澁谷議員、鈴木議員、
 五十嵐議員、佐藤議員



西当別コミュニティセンター会場の様子

町から回答をいただきました

【行政区と町内会】

問 町内会は43あるが、町内会と呼ぶ自治会と呼んでいるものが3つある。各町内会に行政推進員を委託されている。なぜ、全て町内会としないのか。また、西当別には、連絡協議会があるが、全体の連合町内会がない。各行政推進員の報酬から少し出して、3自治会を救えないか。

回答 町としては、43全ての地域を町内会として認識しており、行政の線引きで町内会として認めていないという事実はない。

また、西当別連絡協議会については、あくまでも13町内会の合意により設立された任意の協議会であり、今後、町が主導して町内会連絡協議会を設立する予定はない。

なお、行政推進員については、40行政区に各町内会からの推薦に

より町長が委嘱しており、報酬は行政推進員の業務についてのものであるため、町内会の運営に対する報酬ではない。

また、町の広報配布については、行政推進員の役割であり、各行政区毎に配布をしており、町内会が複数ある行政区については、行政推進員と町内会長が連携して配布していただくようお願いしている。

【町内会館】

問 町内会館の修繕について、1万円以上の支出は、本来は行政負担である。故障や修繕をしたときに、1万円以上であれば、行政が支払ってくれることになっているはず。

回答 町内会館の建物、設備の維持管理において1万円以上の支出になる修繕は、行政でおこなっており、修繕要望を町内会館の指定管理者より受け、毎年度、修繕箇所を担

当が現地確認を行ったうえで、予算の範囲内で優先順位をつけて実施し、修繕実施予定一覧表を指定管理者に連絡している。

【都市基盤】

問 都市計画税の定義がわからない。18線に面した住宅に下水道・道路の舗装、歩道がない。町民が訴えているのに、行政は道や国に交渉すべきではないか。

回答 都市計画税とは、都市計画事業（道路、下水道、公園などの都市計画施設の整備）に要する費用の一部に充てるため、用途地域内に所在する土地・家屋を所有している方に納めていただく目的税である。

ご質問の地域は都市計画法第8条の用途地域外に位置しており、都市計画事業が行われていないため、都市計画税は財源として使用できない。

第11回当別町議会報告会

町・教育委員会に要望しました

【町に対して】

○住民懇談会を開いてほしい。

【人口減少対策】

○企業誘致をがんばっているが成果がない。視点を変えて、太美地区に住宅を建て、老後、家庭菜園を楽しめる広い土地を売り出す計画にはどうか。

○町は、社会減について原因を掴んでほしい。

【まちづくり】

○太美地区を核にスイーツ関係の工場を集中的に誘致してはどうか。

【総合戦略】

○人口2万人の話は、希望的観測で言っているようにしか聞こえない。もう少し現状を見て具体的に積み上げることが必要でないか。

【道の駅】

○食べ物にラーメン・カレーライスがない。野菜・農産物にしても高い。
○中庭は広いので、子供たちが遊べる何かがあったら、もっと家族連れが気楽に来られるのではないか。
○賑やかになり、売上が増えることは大変良い。運営状況を適宜公表

する事が必要である。

【町のPR】

○当別町の良さを徹底的にPRし、全道・全国に発信していく事が必要。キーワードは、農業を中心とした自然、長く先輩方が築いてきた教育に対するたゆみない取り組みがあるのではないか。

【観光】

○都市近郊型キャンプ場を造ってはどうか。利用価値の高いエリアには、人が集まると思う。

【公共交通（バス）】

○道の駅に行くふれあいバスには、ほとんど人が乗っていない。今後、どのように活用するのか。
○バスの実証実験だが、70歳以上の人に無料バス券を配ってみてはどうか。

【空き家の利活用】

○人口減少の歯止めとして、医療大生の移動が大きなウエイトを占めている。空き家の利活用の方法があるのではないか。

【地域包括ケアシステム】

○国の方針を精査し、当別の実情

に沿ったものに。

【CCRC】

○住居を増やさないと人口は増えない。CCRCがキーワードでマンション事業やサ高住の建設をやってはどうか。

【農業振興】

○農業10年ビジョンは、議会と行政が一体となりしっかり進めてほしい。

【都市基盤】

○太美は、路盤整備がしっかりできていない所が多い。排水や道路の整備をしっかりやって欲しい。

【町道】

○17線のバス停には、雪解けのときは大きな水たまりができる。このような状態で利用しなさいというのは無理がある。

【小中一貫教育】

○何を目標しているか、説明が不十分ではないか。
○小中高大と一貫して当別町で暮らせる、そういう教育内容を考えてはどうか。

【町史編さん】

○150年に向けて、町史編さんに役場はどのような動きをしているのか。

議会への要望

【議員定数、報酬】

○現在の議員定数でがんばってほしい。

【堀江病院閉院】

○議員提案と継続審議の請願案件の議会対応の違いについて。

【議会報告会】

○議会報告会はマイクを使わないといけないが、議員さんとの距離が遠い。ひざ詰めで話ができるなどマイクを使

わなくても話ができるように希望する。
○今回の資料は前回の資料と雲泥の差がある。これを出席者だけに配るのではなく、全町民に知ってもらうことで、議会と町民の距離を縮めることになるので、町内の回覧で活用してはどうか。

【議会に対して】

○当別の農業は歴史があり、食糧は

必要である。今後ともTPPについては、TPP11さらにアメリカとのFTAについても注視していただきたい。

【特別委員会】

○公共施設に関するあり方検討特別委員会は、何を目標に立ち上げ、どこを目指しているのか。

議会運営委員会道内所管事務調査（7月11日～12日）

安平町議会：議会改革について



安平町議会での研修の様子

知内町議会：議会活性化について



知内町議会での研修の様子